

〒100-8118 東京都千代田区大手町 1-3-2
電気事業連合会 (FEPC)

2015年3月11日

件名: TAC Letter on SEISMIC HAZARD AND FRAGILITY EVALUATIONS AT
IKATA UNIT3

アポストラキス所長殿

2015年1月24日付けの技術諮問委員会の表記レターに関し、下記コメントをお伝えする。

推奨事項1について

推奨事項に基本的に同意する。伊方プロジェクトとして、SSHACプロセスのレベル3またはそれ以上の手順に沿ったハザード評価を進める。しかしながら、SSHACの方法論の導入にあたっては、解決すべき課題が数多くあると認識している。その検討には相当の時間を要するため、NRRCの協力も得ながら我々のアプローチを整理し、5月の第3回TACにおいて検討の進捗状況を報告する。もちろん、我々はこれらの課題に対するTACからの助言も得たいと考えている。

推奨事項2について

推奨事項に同意する。なお、PRAの内容への信頼性確保の観点からピアレビューは重要であると従前から認識しており、我々は伊方のPRAにおいては当初からピアレビューを実施する計画であった。今後、ピアレビューの具体的な実施計画を検討し、検討状況等を5月の第3回TACにおいて報告する。

推奨事項3について

地震被害データの活用によるフラジリティモデルに用いるパラメータの再検証に関して、NRRCの今後の研究開発成果を確認していく。また、提案されている簡易評価手法とこれまで確立された手法との整合性についても検証していく。これらの課題について検証を加えながら、NRRCの研究開発成果を適宜反映していく所存である。

引き続きご支援賜りたい。

電気事業連合会
PRA活用推進タスクチーム

浦田茂（本人署名）